

Staff Blog



園長室ブログ

手づくり動物園

一部新聞等でも報道されましたが、平成21年度の入園者数は前年度を大きく上回ることが予想され、当面の目標としていた30万人を1月上旬で既に突破し、なおも入園者数は増えている状況にあります。増えている要因としてはもちろん動物の赤ちゃんラッシュやイベント開催などのほか、好天に恵まれていることや高速道路のETC効果などありますが、やはり施設をリニューアルしていていることが一番の理由だと思えます。よくお客様からも「新しくなったね」とか「イメージが変わったわ」などといわれます。しかし、施設を新しくするにはたくさんの経費がかかります。

こうした大規模なリニューアルに対し、かみね動物園では職員の手づくりによる経費をかけない施設のイメージアップも行われています。飼育職員による動物たちの遊具や環境整備はもちろのこと、本職も顔負けの大工仕事やペンキ塗りに日々、精を出しています。最近では6号国道に面したタヌキやアライグマなどの小獣舎の壁面をバスに見立て、窓から顔を出すキリンやライオンなどを描きました。道路を走る車から一目で動物園とわかるのではないのでしょうか。



バスの窓から動物たちが…



つえー味方。の杖

また、レッサーパンダの食べ残した竹とシバヤギの食べ残した木を使い、かみね動物園特製の杖をつくりました。ここは坂が多いので、ある高齢者の方が飼育員に「杖があったらいいのにね」と話されたことが製作のきっかけだということです。動物のエンリッチメントでは平成21年は旧チンパンジー舎をリスザルの森へ変身させました。



お手製：リスザルの森



ウソー。カワウソモック



こんなものも…記念写真にどうぞ

最近のコツメカワウソ舎に特製ハンモックをつくってあげました。これらは全部職員の発想・製作によるものです。園内あちこちにある案内板なども手づくりのものです。

動物たちにいい環境をつくってあげたい、そしてお客様にも快適に動物園を楽しんでもらいたい、そうした思いのつまった動物園、今度来るときはぜひそうした職員の努力の結晶を感じ取ってみてください。

(平成22年3月23日)

2010年3月23日

過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)

[令和4年](#)